



マイクを握った参加
署名をよびかける「消費税をなくす会」の人たち
=24日、東京・巣鴨駅前

消費税増税も戦争法も許しません

署名をよびかける「消費税をなくす会」の人たち
=24日、東京・巣鴨駅前



田村衆院議員（横断幕を持つ右端の人）らを先頭に
消費税増税中止を訴えて歩くデモ隊=23日、福岡市

マイクを握った参加
署名をよびかける「消費税をなくす会」の人たち
=24日、東京・巣鴨駅前

消費税をなくす会の会と東京の会は24日、消費税増税中止を求める署名や戦争法の廃止を訴える定例の宣伝署名行動を東京・JR巣鴨駅前で行いました。「消費税10%ノー」「増税なんてどんでもない」と書かれたのぼりやポスターを掲げ赤や青の法被、ピンクのエプロンを着て、にぎやかに訴え。とげぬき地蔵への参拝客や買い物客が次々と足を止め、署名し、会員と話しこみ姿がみられました。

なくす会宣伝に反響 東京

10/25 五梅

者は、「8%増税後、『食事や病院に行く回数を減らした』などの深刻な実態が寄せられている」と告発。軍事費は安倍政権になって3年連続増加しているとして、軍事費拡大のために消費税を使うことは許されないと力を込めました。

署名に応じた東京都

「戦費調達の消費税増税は許さない」と消費税廃止福岡県各界連絡会」を福岡市で開きました。日本共産党的の田村貴昭衆院議員があいさつし、参加者約500人がアモモ進行で反対の声を上げました。

田村議員は、今日予定された消費税増税反対の声を上げました。福商連、福県労、県民医連、新婦人県本部の代表が発言しました。新婦人の大神綾子さん（49）は「スーパーで値引き品を悩んで買うなど節約、節約、節約ムードで我慢ばかり。10%になれば1食減らそうという人が絶対増えます。だからこそ声を上げよう」と訴えました。

500人が声あげる 福岡

板橋区の山川喜恵さん（70）は、「外食を控える。洋服も買わなくなっています。貯金を取り崩す生活がいつまでもつか」と不安を口にします。「1%や2%の増税でも生活に響いてくる。庶民の暮らしの実態を分かっていない」と憤るのは、東京都豊島区の永田悦子さん（66）です。「買いたい物に行きたびに値上がりにびっくりします。野菜も高くて買えない」と話しました。

板橋区の山川喜恵さん

（70）は、「外食を控える。洋服も買わなくなっ

た。年金だけでは生活が苦しいのでも働いています。貯金を取り崩す生活がいつまでもつか」と不安を口にします。

島区の永田悦子さん（66）です。「買いたい物に行きたびに値上がりにびっくりします。野菜も高くて買えない」と話しました。